



さわやか相談室だより

3年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。
1・2年生のみなさん、1年間お疲れさまです。



「他人が笑おうが笑うまいが、自分の歌を歌えばいいんだよ」 岡本太郎

岡本太郎さんは「太陽の塔」を制作した芸術家です。枠にとらわれない生き方は、今も人々を魅了し続けています。まわりの意見を聞くことも大切ですが、最後は自分の信じた道を進んで行ってほしいです。きっと、春からの新生活に期待や不安があると思います。どんなときも他の誰でもない、あなたらしさを大切に、これからも歩いていってくださいね。

「失敗」は「学び」と変換しよう。

新しい環境では、はじめはうまくいかないことも多いと思います。それは当たり前のことなのですが、最近は失敗することを極度に不安に思う人が増えているように感じます。

現代はインターネットやSNSの普及で、さまざまな情報が即座にたくさんの人々に周知されるようになりました。どこにいても最新の情報が得られることは、とても素晴らしいことです。

ですが、時にネット上では自分の意図しない切り取り方をされたり、中傷を受けることがあります。生まれたときから生活の中にインターネットがあるみなさんは、常にさまざまなことに気を配らなければならない、ささいな失敗も許されない空気を感じているのではないかと考えます。そしてそれは実生活の中でも影響を受けていて、常に間違っただけではない、ささいな失敗でもまわりに叩かれてしまうかもしれない、という心配に繋がっているのではないのでしょうか。

誰でも失敗したくないと思うし、失敗するなら始めからやらないほうがマシだ、と考える人もいるかもしれませんが、失敗のないところに成功はありません。ぜひ、「失敗」を「学び」と置き換えてみてください。一度きりの人生、悔いのないよう、失敗を恐れずに学び続けてほしいと思います。そしてみんなが心に余裕を持ち、あたたかく寛容な社会になっていくことを願っています。

【保護者の皆様へ】

子育ては明確な答えがなく、その難しさを私自身も日々体感しています。寄り添うことと甘やかすこと、見守ることと顔色を窺うこと、子供に対する考え方の境界線を意識しながら、どちらかに偏りすぎないようにバランスを保つことを意識しています。

思春期を迎える子供たちは、「おとなと子ども」の狭間で揺れ動き、心がアンバランスになる時期です。発言や行動がちぐはぐなことも多く、振り回されてしまうこともありますよね。きっと、子供たちもまた、心のバランスを保つために日々奮闘しているのでしょう。

この1年もお疲れ様でございました。お子様のことで心配なことがありましたら、ご連絡ください。今年度は3月26日が開室の最終日となります。

【生徒の利用方法】

利用時間は昼休みと放課後です。前もって予約をしましょう。授業時間内は担任の先生に許可をいただき、予約をいれていただきますよう。

【開室時間】

月曜日～金曜日
10時～15時半(予約優先)
相談室直通048-887-0833